

地(知)の拠点整備事業キックオフシンポジウム
第3回東北域学シンポジウム

と東北学院大学が目指す

地域における大学の役割と

申込不要
入場無料

日時：平成27(2015)年2月14日(土)13時30分~17時
場所：東北学院大学 土樋キャンパス8号館(5階)押川記念ホール

主催：東北学院大学 地域共生推進機構



ごあいさつ

東日本大震災の発生から4年が経過しようとしています。しかしながら、復興は、道半ばであり、かつ同時に現政府が掲げている「地方創生」の政策の実現に向けて、各地域はクリアしなければならない課題が山積しています。

本学は、文部科学省・平成26年度「地（知）の拠点整備事業」に採択され、これまで以上に本学が主体的に地域課題の解決に向けた取り組みを行うとともに、地域を担える人材の育成を目指した学生への教育を強力に推進していくこととしています。また、本学は、これらの取り組みを通して、「**地域で学ぶ**」から「**地域とともに学ぶ**」への変革、いわば「地域が自らの未来を切り拓く力を持っていること」を自覚できるようになることを目指しています。そして、そこに本学が主体的な活動として、どのように関わっていくべきかについて、様々な立場の方々から、お話をいただくことを目的として、本シンポジウムを開催します。

プログラム

- 13 : 00 開場
- 13 : 30 開会・挨拶
 - 松本 宣郎 (東北学院大学長)
 - 山路 尚武氏 (文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室課長補佐)
 - 高橋 宮人氏 (仙台市健康福祉局長)
- 13 : 45 基調講演
 - 講師 合田 隆史氏 (尚絅学院大学長)
- 休憩 (14時45分～15時00分) -----
- 15 : 00 ディスカッション
 - パネリスト 菊地 健次郎氏 (多賀城市長)
 - 藤沢 烈氏 (一般社団法人 RCF 復興支援チーム代表理事)
 - 平賀 ノブ氏 (宮城県商工会議所女性会連合会会長)
 - 金ヶ崎 政伸氏 (公益社団法人仙台青年会議所理事長)
 - コーディネーター 和田 正春 (本学教養学部教授/学長室副室長)
- 16 : 30 東北学院大学「地（知）の拠点整備事業」採択事業概要説明
- 17 : 00 閉会

東北学院大学地域共生推進機構 ～共生の大地 東北のために～

東日本大震災を経験した後、地域に対して大学が果たさなければならない役割が明確となりました。第一に、災害復旧に果たす大学生ボランティアの役割、第二に、疲弊した地域の産業復興に果たす媒介者の役割、第三に、地域研究を通して地域のあるべき姿を構想していく役割、そして第四に地域を構成する種々の階層の人々と共生を目指していく役割。これらの役割を果たしつつ、地域に深い貢献を成し遂げるために、東北学院大学は地域共生推進機構を設立いたしました。

お問い合わせ

東北学院大学地域共生推進機構（事務局：学長室事務課）
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1丁目3-1
TEL 022-264-6424 / FAX 022-264-6364
E-mail kikou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp